

TCB NewsLetter



撮影：鹿摩隆司

ティアラの夏、再び舞い降りる 『白鳥の湖』～大いなる愛の讃歌～



第2幕



第1幕

東京シティ・バレエ団の創立メンバーである石田種生の代表作『白鳥の湖』～大いなる愛の讃歌～が、新たなキャスティングで全幕上演となります。

石田からバトンを受け取った再演演出の金井利久は、同作の「王子の成長の物語」をブラッシュアップさせ、各キャラクターの心情や演技の効果まで、緻密な指導でドラマ性を際立たせます。

主演の清水愛恵と佐合萌香が確かな実力と表現力で初役に挑戦し、18年に“フジタの白鳥”で喝采を浴びた中森理恵がティアラこうとうに凱旋。王子のキャラクター像そのものをノーブルに魅せるキム・セジョンを加え、4名はプリンシパル就任後初の全幕作品となります。そして『くるみ割り人形』『眠れる森の

美女』等の主演で好評を博した福田建太が、チャイコフスキー3大バレエの最大作品に挑みます。また、個性豊かなソリスト達が魅せるディベルティスマンは、ダブルキャストで両日違った魅力をご提供。リハーサルの様子やダンサーの素顔が垣間見える特別企画は、当バレエ団公式YouTubeチャンネルでお届けします。

当バレエ団オリジナルの副題「大いなる愛の讃歌」は、第4幕の演出に由来します。悪魔に支配された世界を打破するべく立ち向かう王子と白鳥たちの姿は、強い意志で前進することを私たちに伝えてくれます。クライマックスまで見逃さない本作、どうぞ劇場でご覧ください。

東京シティ・バレエ団『白鳥の湖』～大いなる愛の讃歌～

日時：2021年7月17日(土) / 18日(日)

会場：ティアラこうとう大ホール

指揮：井田勝大

演奏：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

主催：公益財団法人東京シティ・バレエ団

【BASEサイト】

チケット好評発売中!
tcballet.official.ec



第3幕

about
Tokyo
City
Ballet

1968年日本バレエ界初の合議制バレエ団として設立。以来、古典と創作を両輪として上演している。1994年より東京都江東区と芸術提携を結び、ティアラこうとう（江東公会堂）にて提携公演を実施。当団ならではの多彩なプログラムを展開し、古典バレエの他、ウヴェ・ショルツ、イリ・ブベニチュク等の作品も意欲的に上演している。「Ballet for Everyone ～バレエの楽しさと豊かさをすべての人と分かち合う～」というビジョンの下、鑑賞教室や小中学校へのアウトリーチ活動、バレエの魅力を伝えるワークショップなども積極的に行っている。2016年公益財団法人設立。2018年に創立50周年を迎えた。

発行 2021年5月00日

— 発行者 公益財団法人東京シティ・バレエ団

〒135-0004 東京都江東区森下1-6-14 レックス森下303号室

phone: 03-5638-2720 fax: 03-3634-8845

https://www.tokyocityballet.org/

— 発行人 安達悦子

— 印刷・製本 Graphic

— デザイン 坂東昌子

圧倒的な音楽性と生命力! ウヴェ・ショルツ作品を舞台で堪能

撮影: 鹿摩隆司

世界の奇才ウヴェ・ショルツの作品をたっぷり楽しめる公演「ウヴェ・ショルツ・セレクションII」。コロナ禍で舞台公演の中止が相次ぐ中、2日間に渡って無事ティアラこうとうにて開催されました。

2013年に当団で『ベートーヴェン 交響曲第7番』を本邦初演して以来、人気を博してきたショルツの多数の作品の中から、今回上演したのは3作品。第1部『Air!』(日本初演)はショルツが23歳のときに振り付けた作品です。古典バレエのような「物語」はなく、楽譜をそのまま動きにしたような作風ですが、アースカラーのシンプルなレオタードの衣装のダンサーたちが、バッハの曲の細かな音符一つ一つと一体になった動きは

胸のすくような音楽的快感があり、お客様からも「久しぶりに舞台を観て、キラキラとした命の輝きが眩しくて涙が出た」といった声もありました。

第2部はヘンデルのオラトリオ『天地創造』の中から「アダムとイヴ」のパ・ド・ドゥ(佐合萌香、キム・セジョン)



「天地創造」よりパ・ド・ドゥ



「Air!」第1楽章

「ウヴェ・ショルツ・セレクションII」

日時: 2021年1月23日(土) / 24日(日)

会場: ティアラこうとう大ホール

主催: 公益財団法人東京シティ・バレエ団



「Octet」

を上演。2人で何度も話し合いながら磨き上げた深い表現で、ショルツ作品と熟練ダンサー双方の新たな魅力が味わえた舞台でした。

第3部『Octet』は、再演を重ねている当団の人気レパートリー。メンデルスゾーンが16歳の時に書いた弦楽八重奏の若さあふれる音楽と、鮮やかな黄色いドレスの女性たち、シックなモノクロ衣装の男性たちが一体となった舞台は、踊る人も観る人もまさに「圧倒的幸福感」に包まれる体験です。

そして早くも『Air!』の再演が、今年秋の「NHKバレエの饗宴2021 in 横浜」にて決定しました。1年越しの開催となる豪華バレエ団の祭典を、どうぞお楽しみください(詳細は公演情報ご参照)。



「Air!」第2楽章

サポーターズクラブTCB 会員募集中

サポーターズクラブTCBは、東京シティ・バレエ団の活動に賛同し、サポートして下さるみなさまのための会です。会員になると、チケットのご優待(ブロンズ会員以上)、特別イベントのご招待、クリスマスカードなど、さまざまな特典がございます。ご入会をお待ちしております。

詳しくは東京シティ・バレエ団事務局までお問い合わせください。

tel: 03-5638-2720 / E-mail: contact@tokyocityballet.org

【年会費】(ほか法人会員あり)

ダイヤモンド会員	500,000 円
プラチナ会員	100,000 円
ゴールド会員	50,000 円
シルバー会員	10,000 円
ブロンズ会員	5,000 円
フレンズ会員	3,000 円

第7回東京シティ・バレエ団全国バレエコンペティション 参加受付中!

2021年8月、多くのリクエストにお応えし、第7回となるバレエコンペティションとワークショップの開催が決定いたしました。コンペティション審査員には、当バレエ団芸術監督の安達悦子ほか国内外で活躍する著名な講師が揃い、会場のティアラこうとうでは所属団員たちが皆さまの挑戦をサポートします。充実のスカラシップは、国内実施の特別クラスやオンライン対応も検討し、今だからこそ目指したいラインナップとなっています。ワークショップは、当団プリンシパルダンサーや豪華講師陣によるクラシッククラスに加え、さらなるレベルアップを目指すヴァリエーションクラスを実施します。団員が日々リハーサルに励むスタジオで、感染症対策を徹底してお待ちしております。広い舞台上で踊ることができるこの機会、たくさんのご応募をお待ちしております!

お申し込み方法ほか詳細は、公式イベントホームページをご覧ください。

コンペティション

2021年8月12日(木)～14日(土)
ティアラこうとう大ホール

スペシャル ワークショップ

2021年8月7日(土)～11日(水)
東京シティ・バレエ団スタジオ



公式イベントホームページ



第6回コンペティション表彰式



19年ワークショップの様子



佐合 萌香



中森 理恵



清水 愛恵



キム・セジョン

プリンシパル就任のお知らせ

2021年4月1日より「プリンシパル」「ソリスト」「プリンシパル・キャラクターアーティスト」を新設しました。「プリンシパル」には、これまで多くの作品で主要な役を務めてきた、佐合萌香、中森理恵、清水愛恵、キム・セジョンの4名が就任。また、「ソリスト」には17名、「プリンシパル・キャラクターアーティスト」には4名のダンサーが就任しました。「Ballet for Everyone ～バレエの楽しさと豊かさを、すべての人と分かち合う～」というビジョンを、新たな体制で引き続き発信してまいります。

プリンシパルの4名は、7月17日／18日にティアラこうとうにて上演予定の『白鳥の湖』～大いなる愛の讃歌～に主演します。今後の活躍にぜひご期待ください!

公演情報

◆ 東京シティ・バレエ団『白鳥の湖』～大いなる愛の讃歌～

※通常美術での上演となります。

日時：2021年7月17日(土) 17:00開演
18日(日) 14:00開演

会場：ティアラこうとう大ホール

料金：SS席 10,000円、S席 8,000円、A席 5,000円 ※5歳以上入場可

演出・振付：石田種生(プティパ、イワノフ版による)

再演演出：金井利久

指揮：井田勝大

演奏：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

主催：公益財団法人東京シティ・バレエ団

チケット
発売中

◆ 『おさよ(落語版「ジゼル」)』

柳家花緑×東京シティ・バレエ団

日時：2021年9月23日(木・祝) 15:00開演

料金：一般 3,500円、U24 2,500円、

シルバー(65歳以上)・障害者 500円引

会場：県立青少年センター 紅葉坂ホール

出演：柳家花緑、東京シティ・バレエ団

主催：横浜アーツフェスティバル実行委員会

チケット発売日：2021年6月28日

*東京シティ・バレエ団での販売はございません。

◆ NHKバレエの饗宴2021 in横浜

演目：『Air!』(ウヴェ・ショルツ振付)

日時：2021年10月3日(日) 15:00開演

会場：神奈川県民ホール 大ホール

料金：S席 12,000円、A席 9,000円、B席 6,000円、C席 3,000円

主催：NHK横浜放送局、NHKプロモーション、
横浜アーツフェスティバル実行委員会

共催：横浜市、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

チケット発売日：2021年6月28日

*東京シティ・バレエ団での販売はございません。

東京シティ・バレエ団付属バレエ学校のご案内

当校は、バレエの道を目指す方を対象に、ダンス・クラシックを基礎として、バレエおよび舞台芸術に関する研究・研鑽を行っています。個々の能力を最大限に開花させ、質の高いバレエ芸術を創造する基礎をつくることを目的としています。

※豊洲教室についてはウェブをご覧ください

クラス名	レッスン日	時 間	場 所	入所方法	見学
クラス S	月(隔週)	18:30~20:00	森下スタジオ	年2回のオーディションにより選抜。 次回は 2022年初旬を予定。	不可
クラス A	火・水・木・金	18:30~20:00	大島スタジオ		
クラス B	火・水・木・金	19:30~20:50	森下スタジオ		
クラス C	火・水・木・金	18:00~19:20	森下スタジオ		



撮影：鹿摩隆司

リレーコラム

撮影：鹿摩隆司



はまもと たいぜん
濱本 泰然
2015年入団



庄田 絢香が濱本泰然をご紹介します！



ー バレエを習い始めたきっかけ・年齢は？

10歳の時に母親と姉の影響で始めました。

ー プロを目指したきっかけは？

当時別の仕事も考えていたのですが、ニューヨークに留学して帰国した際に感じた「好きなことを仕事にしたい」という思いで、色々な人の後押しもありプロを目指しました。

ー 現在のマイブームは？

海外の古い雑誌探し。古着屋巡り。

ー バレエ団の好きなレパートリーは？

好きな作品はたくさんあるのですが、最近の作品では、ウヴェ・ショルツ振付の作品が好きです。

ー バレエを踊る上で大切にしていることは？

バレエだけに限らず、感謝の気持ちを忘れないようにしています。

また、最近だと主要な役を踊る機会が増えて、お客様との距離感を意識するようになりました。作品によりませんが、舞台上で自分たち“だけ”の物語を創るのではなく、それをどのように表現するとお客様にエネルギーが届いて、共感や感動を与えられるかを常に意識しています。ですがお客様にアピールしすぎると、ダンサーの印象は残っても作品が入りにくくなるため、距離感のバランスを考えながら、踊ること・表現することを楽しむように心がけています。

次回は濱本泰然が土橋冬夢をご紹介します。

泰然くんとはパートナーとして踊る機会が多く、リハーサルの後でも練習に付き合ってくれたり本番前の緊張も笑顔でほぐしてくれたり、温厚篤実な人柄の彼と一緒に作品を作り上げていくのは、とても有意義で大切な時間です。

また誰もが目を引くスタイルで、コクリューシュ王子のようなダンスール・ノーブルな役からティボルトのような強く激しい役まで踊りこなし、最近では演出や振付など、作品のプロデュースを行ったりと、創作活動にも意欲的で多才なダンサーです。

そんな魅力溢れる泰然くんの活躍に、これからもぜひご注目ください。

メディア情報

テレビ・新聞・雑誌他

- オケストラwithバレエ～「くるみ割り人形」組曲～ 公演評
新書館「ダンスマガジン」2021年3月号
- フジテレビ系列「PIKOOON!」1月1日24:40～25:40放送
- 「ウヴェ・ショルツ・セレクションⅡ」公演評
「朝日新聞」2月4日夕刊
「日本経済新聞」2月10日夕刊
「週刊オン★ステージ新聞」2月26日
新書館「ダンスマガジン」2021年4月号
新書館「クララ」2021年5月号

WEB

- 「ウヴェ・ショルツ・セレクションⅡ」公演評
児玉初穂「舞台の謎」11月26日

- 新書館「クララ」2021年4月号 飯塚絵莉(巻頭インタビュー)
- 新書館「ダンスマガジン」2021年5月号 中森理恵(インタビュー)
- 柳家花緑の落語バレエ「鶴の池」ーバレエ「白鳥の湖」公演紹介
「カンフェティ」2021年5月号 安達悦子(インタビュー)
- テレビ朝日系列「キョコロヒー」
4月14日26:36～26:56放送 沖田貴士
- 日本テレビ一撃解明バラエティ「ひと目でわかる!!4」
4月18日12:45～14:30放送 山本彩未